



【日常のあそびの中で】

早いもので、新学期がはじまって1か月が経ちました。子どもたちは、新しい生活に随分慣れてきました。登園時、ちょっぴり涙がでてしまうお子さんもいますが、しばらく抱っこされたり、傍にいてもらうことで、気持ちをきりかえて、好きな玩具やあそびを見つけて遊んでいます。園でのお子さんの姿は、お便り帳や送迎時にお伝えるほかに、遊んでいる様子を写真にして掲示したり、きっぷノートでも配信をしていますので、ご覧いただければと思います。また、今月は保育参観を予定しています。お子さんとふれあって一緒に遊んだり、担任と話をしたりする中で、園での様子を知っていただいたり、保護者の方同士が親睦を図る機会になればと思っておりますので、是非ご参加ください。

新緑のさわやかな季節になり、子どもたちは、お天気の良い日は、園庭や公園、屋上に出かけて遊んでいます。先日、まだ4月だというのに汗ばむほどの陽気になった時のことです。こじかぐみの子どもたちが水に興味をもって、水道の側から離れなかったもので、まだ少し早いかなど思いながらも、保育者がたらいに水を少し入れて用意してみました。子どもたちは、手をつけたり、何回もカップですくったりこぼしたりして、「つめたいねえ」「きれいねえ」とつぶやいたり、カップからゆっくりポトポト落ちる雫をじっと見つめたりして水に触れて遊んでいました。

広島県教育委員会が、乳児期に育みたい5つの力(感じる・気付く力、うごく力、考える力、やりぬく力、人とかかわる力)を提起し、子どもの育ちの方向性を示していますが、今回の何気ない出来事の中に、

1歳児のこじかぐみさんであっても、気持ちよさや不思議さなど、いろいろなことを感じたり、「やりたい」と興味を持って何回も繰り返し、じっくり遊んでいる子どもの姿から、「気付く・感じる力」「うごく力」「やりぬく力」などの力が育っているのがわかります。いつも私たちは、子どもたちがやってみたくなるあそびを考え環境を用意していますが、特に乳児期は、大人の関わりが大切で、共感して一緒に喜び、言葉にしなくてもうたず頷いてくれたり、振り返ればまなざしを向けてくれる大人がいるから、子どもたちは安心してあそびに没頭したり、「もっと遊びたい」とやりたい気持ちが膨らみ、あそびがより楽しく豊かに広がっていくのだと思います。ただ遊ばせるのではなく、そこで子どもたちの発見や驚き、感動など、子どもたちの心の動きやあそびの中での学びに気付ける心を持ち合わせ、ともに喜び合える保育者でありたいと思います。

日頃、お仕事や家事、育児と忙しい毎日、ゆっくりとお子さんに向き合う時間がなかなか持てないとは思いますが、ご家庭でも寝る前のひとときなど、ほんの少しの時間でも良いので、絵本を読んだりその日の出来事をお話ししたりするなど、お子さんの気持ちに寄り添って過ごす時間を作ってみてはいかがでしょうか。子どもならではのかわいいつぶやきや、おもしろいエピソードに出会え、お子さんの成長を感じるひとときになるかもしれません。目の前にいるお子さんの「今」を大切に受け止めてあげてほしいと思います。

これから9連休と長いお休みに入ります。お仕事の方もいらっしやるとは思いますが、どうぞお元気で楽しくお過ごしください。

園長 河野純子



こどもの日(5日)

こどもの日は、端午の節句または菖蒲の節句とも呼ばれ、古くは田の神を迎え、豊作を約束するための行事でした。

それが「菖蒲」を「尚武」「勝負」と関連させ、男児の立身出世を願う行事となってきました。今日のようにこいのぼりを揚げたり、五月人形を飾る風習ができたのは江戸時代といわれています。この日に菖蒲を使うのは、これが葉草であり、また、とがった葉の形に霊を感じての厄除けの意味もあります。

昭和23年の新しい国民の祝日の公布によって5月5日を「こどもの日」と定められました。

『園行事 資料と展開』参照

みみょう文庫 貸し出しについて

みみょう文庫の貸し出しが始まります。親子で本を選ぶひとは、楽しく、会話も増えるきっかけとなることでしょう。また、子どもにとって大好きな大人が絵本を読んでもらうことで、愛情を実感し、親子のつながりが深まります。また想像力が身につく、発想豊かな子どもに育ちます。

機会をとらえ、親子で絵本を楽しんでいただけたらなによりです。

絵本を借りたら…

- ・絵本は、お子さんと対面ではなく、お膝に乗せて読んであげてください。
- ・できるだけゆったりとした時間の中で、一緒に絵本の世界を楽しむような気持ちで読んであげましょう。

今月のみみょう文庫 22日(水) 16:00~

子育て応援メッセージ

ときめきとは
目が輝くこと
ワクワク、ドキドキすること
子育てとは
子どもと一緒に
ときめき続けること



人やできごとにとときめくことは、とても大切なことです。子どもの毎日は、ときめきの連続です。そんな子どもと同じ目線でときめきを一緒に味わうことは、新たな発見にもつながります。そして、「共感」と言う感情を味わえる幸せが、訪れるのでしょうか。

(社)全国私立保育園連盟 子育てメッセージより

園児健康診断

日時：5月23日(木)
13時20分~

内科…野島内科
眼科…高山眼科
歯科…タナカ歯科

☆お子さんの体調など気になる事がありましたら事前に担任までお知らせください。

